

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は7月17日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳消費はおおむね前年並み、バターは販売価格が上昇》

- 【牛乳類の販売動向】
- 6/30週の牛乳類4品目の販売個数は、2週連続で前年水準を下回ったものの前年同週比99.0%とおおむね前年並みの消費を維持した。6月中旬以降、太平洋高気圧の勢力が強まり、全国的に夏本番を先取りしたような暑さとなったことから、牛乳類の消費量は5月以前の水準より回復傾向にある。内訳を見ると、牛乳は前年同週比99.8%とこちらも前年並みの水準を維持。成分調整牛乳、加工乳、乳飲料は、前年水準は下回っているものの前年同週比の減少率は縮小している。
 - エリア別に牛乳類の販売個数を見ると、北海道、東北、信越、近畿、中国地方では前年水準を上回り、特に中国地方は2023年度の同週比も上回った。牛乳単体で見ると九州も前年水準を上回っており、西日本地域では比較的堅調な動きを見せた1週間となった。
- 【発酵乳の販売動向】
- はっ酵乳の3品目の合計販売個数は、14週連続で前年水準を下回ったものの、前年同週比の減少率は2週ぶりに縮小した。内訳を見ると、ドリンクタイプは12週連続、個食タイプは15週連続で前年水準を下回った。一方、大容量タイプは44週連続で前年実績を上回っている。販売単価は、ドリンクタイプと個食タイプは下落したが、大容量タイプは上昇した。
- 【家庭用バターの販売動向】
- 家庭用バターの販売個数は、3週連続で前年水準を下回った。乳価引き上げに伴う製品価格の改定が影響していると見られ、販売単価は今年度最高水準まで上昇している。今後も価格動向とそれに伴う消費への影響を注視する必要がある。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土曜ミルク」
「牛乳でスマイルプロジェクト」

<https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
<https://www.i-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.htm>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(6/30週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.8%、成分調整牛乳:96.9%、加工乳:90.0%、乳飲料:96.9%。
牛乳類トータルでは同99.0%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は91.9%。

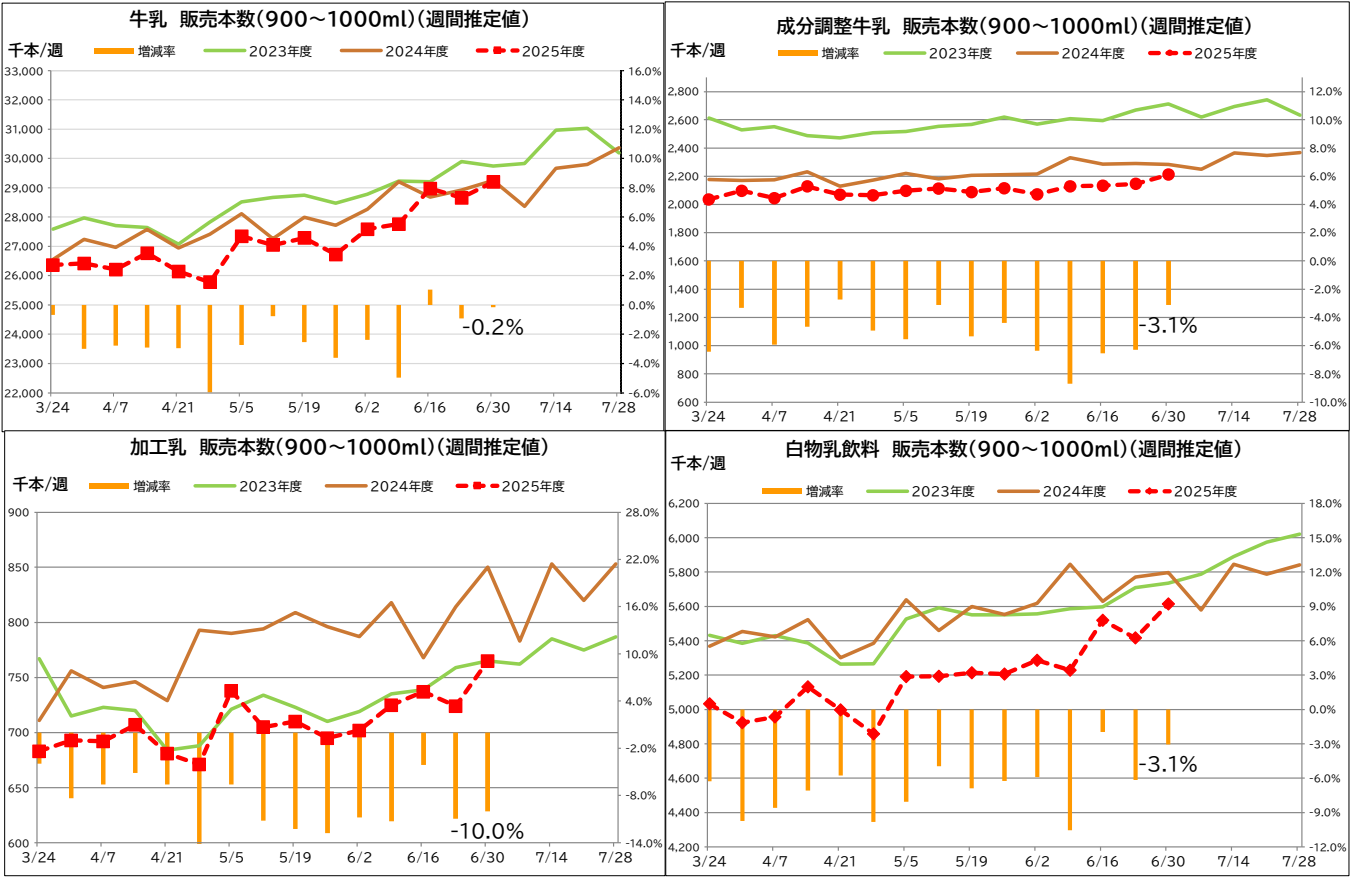
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	5.12-	5.19-	5.26-	6.2-	6.9-	6.16-	6.23-	6.30-	25.6.30- 22.10.24 価格差	25.6.30- 23.3.20 価格差	25.6.30- 23.7.24 価格差
トータル	販売個数	35,059	35,297	34,739	35,650	35,842	37,364	36,948	37,793	32.9	18.0	15.6
	販売個数前年比	98.2	96.4	95.7	96.7	93.8	100.0	97.7	99.0			
	販売単価	215.9	216.0	215.8	215.9	216.0	216.2	216.2	216.1			
牛乳	販売個数	27,046	27,286	26,723	27,589	27,760	28,974	28,662	29,201	34.6	18.3	17.1
	販売個数前年比	99.2	97.5	96.4	97.6	95.0	101.0	99.1	99.8			
	販売単価	224.8	224.6	224.8	224.6	224.6	224.7	224.7	224.9			
成分調整牛乳	販売個数	2,113	2,088	2,115	2,073	2,129	2,133	2,146	2,212	32.0	17.2	12.3
	販売個数前年比	96.9	94.7	95.6	93.6	91.3	93.4	93.7	96.9			
	販売単価	204.7	205.8	204.5	206.5	205.4	207.5	206.6	205.3			
加工乳	販売個数	705	710	695	702	725	737	724	765	29.9	20.0	10.0
	販売個数前年比	88.8	87.7	87.3	89.2	88.7	95.9	89.0	90.0			
	販売単価	221.7	222.4	221.8	223.3	223.3	224.5	223.4	223.0			
乳飲料	販売個数	5,194	5,213	5,206	5,286	5,228	5,519	5,416	5,615	24.2	14.4	9.7
	販売個数前年比	95.2	93.1	93.8	94.1	89.4	98.0	93.8	96.9			
	販売単価	173.9	173.8	173.4	173.3	173.8	173.9	174.0	173.9			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(6/30週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上)。

(2)前週(6/23)との実販売個素での比較では、ドリンクタイプと個食タイプが増加した一方、大容量タイプが減少した。

※出典 (株)インターグSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (千個)

品目	5.12-	5.19-	5.26-	6.2-	6.9-	6.16-	6.23-	6.30-
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉

: 前年比90%未満

: 前年比90%以上100%未満

: 前年比100%以上105%未満

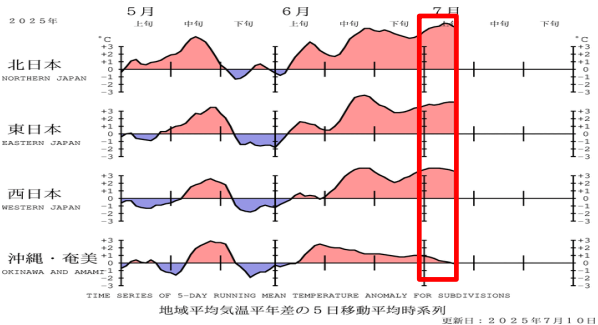
: 前年比105%以上110%未満

: 前年比110%以上120%未満

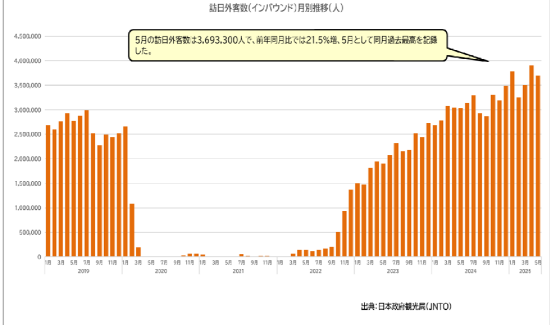
: 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

5/16週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」